

3月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1 休館日	2	3	4	5	6	7 休館日
8 休館日	9	10 人権を考える日	11	12	13	14 休館日
15 休館日	16	17 東予西中学校 卒業式	18 ペットボトル ガラスびん・スプレ ー缶	19	20 休館日 春分の日	21 休館日
22 休館日	23	24 国安小学校 卒業式	25 古紙 国ちゃんカフェ 10:00~	26	27	28 休館日
29 休館日	30	31				

祝 公民館だより くによす 400号発行!

国安地区の皆様には、日頃から、公民館事業に、ご理解ご協力くださりありがとうございます。おかげさまで、国安公民館だよりが、400号を迎えました。継続は力なり。これからも、微力ではありますが、より良い公民館だよりになるよう努めてまいります。

国安俳句会 (2月句会)

立春の山の歓喜を聞きふたり
 椿咲く鎮守の小道くぐりけり
 玄関に光満ちけり春隣
 茸替へし鐘楼の屋根風光る
 麦踏み祖父母の中に挟まりて
 暮替へし鐘楼の屋根風光る

越智 椿
 吉田百合子
 越智 綾子
 菅生 正恵
 近藤 憲史

第3水曜日の資源ごみ(ガラスびん、ペットボトル)・スプレー缶を出す際に、今一度確認をお願いします。

- ①食器(ガラス・金属・陶器製)・植木鉢などは資源ごみではありません。ごみ出しルールに従い「もえないごみ」としてごみステーションに出しましょう
- ②スプレー缶は、中身を使い切り、穴をあけて出しましょう。(使い切っていないものは出せません)
- ③瓶のフタは取りのぞき、瓶だけの状態で出しましょう。

◆ 資源ごみ等の出し方のルールを守りましょう ◆

- 日時： 令和8年4月から令和9年3月まで
毎月おおむね第1土曜日13:30~15:30
(初回は4月4日)
- 場所： 西条市佐伯記念館・郷土資料館
西条市丹原町池田 1711-1
☎0898-68-4610
- 内容： 「百人一首」
- 講師： 武田 真 氏
- 定員： 60人(先着)
- 受講料： 開講日にお知らせします(年 3000円程度)
- その他： テキスト料(実費 800円程度)お持ちの本で代用できます
- 受付期間 2月7日(土)~3月13日(金)
- 申込先： 西条市佐伯記念館・郷土資料館
- 問合せ： 090-4336-3070(黒川)
- ※後援： 西条市教育委員会

2026年(令和8年)3月号

西条市のホームページや右のQRコードより
公民館だよりのカラー版もご覧ください



No.400
公民館
だより

くによす 3月

〒799-1323 西条市桑村127番地1
 電話・FAX 0898-66-5028
 E-mail: kuniyasu-k@saijo-city.jp

国安地区 | 月末現在 前月対比
 男 1,669人 (-7)
 女 1,868人 (-4)
 計 3,537人 (-11)
 世帯数 1,803戸 (+2)

小学生と昔のあそび

1月20日(火)

国安小学校1・2年生の児童の皆さんと、国安地区老人クラブの方たちが、昔の遊びを通して交流しました。知っているけどやったことはないという声も聞きましたが、積極的にいろいろな遊びに挑戦していました。今年は、めんこ、こま回し、おりがみ、あやとり、お手玉、けん玉、かるたの7つの遊びを体験しました。



放課後子ども教室 「お菓子作り」

2月14日(土)

今回のお菓子作りは、「ピーナッツバタークッキー」と「コロコロドーナツ」でした。クッキーは、材料を混ぜて、丸めて平らにしフォークで模様を付けて焼きました。ドーナツは、ホットケーキミックスと、とうふを使い丸めて揚げました。一生懸命作ったお菓子は、とても美味しく出来上がりました。

昔のあそびで、こま、けん玉、お手玉、あやとり、めんこ、それぞれ名人のこどもを発見しました！
本当に上手でおどろきました。来年も楽しみです。



出典：松山地方法務局・愛媛県人権擁護委員連合会主催「第44回全国中学生人権作文コンテスト」
愛媛県大会 最優秀賞（松山地方法務局長賞）（松山地方法務局ホームページ）

受け入れること

西条市立小松中学校 2年 畑中 希心

僕は難聴だ。この障がい、悲しい出来事もたくさんあった。それでも今、みんなは難聴の僕を受け入れてくれている。

僕は、生まれつき音が聞こえない。生まれてすぐは乳を全然飲まず、死にかけたらしい。ようやく乳を飲むようになった後、僕は耳が聞こえないのだと親は医者から聞かされた。母はショックで、とても悲しんだ。それでも、僕を幸せにしようと、一歳二か月の時に右耳、一歳六か月の時に左耳の手術をして、人工内耳というものを付けた。それで、音が聞こえるようになった。

とても不思議だった。なぜ、障がい者である僕を幸せにしようとしてくれるのか。でも、そのことを両親には聞けなかった。

そうして、僕は松山聾学校の幼稚部という難聴のための幼稚園に入学し、卒業後は地元の小学校に入学した。みんなと初めて出会った場所だ。

みんなは僕のことをとても不思議そうに見てきた。だけど、すぐに仲良くなった。けれど、友達と呼べるほど仲良しになれる人はいなかった。そして、何か月か過ぎると、一人、また一人と離れていき、僕はとうとう一人ぼっちになった。とても悲しかった。もっとみんなと話したい。けれど、話したら嫌われそうだという気持ちが強かった。だから、担任の先生と話したり、本を読んだりして過ごすことが多くなった。正直、寂しかった。ただ家では、オンラインゲームで楽しく過ごすことができた。僕の心の休けい所だった。

五年生になったある日、オンラインゲームのチャットで、「僕、実は難聴なんだ。」と思い切って言った。すると、「難聴は帰れ。」と心ない言葉を投げられた。その後も「障がい者は要らない。」「とっとと消えて！」など、残酷な言葉をいくつも投げられた。そして、ついには仲が良いと思っていた人からも悲しい言葉を投げられ、いじめられた。とても辛くて、悔しかった。大切な人に裏切られ、たまらなかった。障がい者として生まれたことを僕は憎んだ。

最悪の気持ちがしばらく続いた。でも、ネットでいじめられたことや難聴という障がいについて、みんなに知ってもらいたい、だまっちはいけないという気持ちの方が強くなっていった。それで勇気を出して、別のオンラインゲームで、再び「難聴だ。」と打ち明けた。すると、仲の良い人たちから、「どうして早く言ってくれなかったの。」とוגさめられた。こんな自分を受け入れてくれる人がいると思うとうれしかった。救われた思いがした。そして、もっと多くの人に難聴のことを知ってほしいと思うようになった。だから、小学校でも勇気を出してみんなと話すようにした。すると、そのうち友達と思える人ができ始めた。毎日の学校が楽しくなった。

僕は、小学校を卒業し、中学校に入学した。そして、他の小学校の生徒とも一緒になった。少年自然の家や体育大会などの行事で、心配事はいろいろとあった。でも、みんなのサポートがあり、楽しく過ごしたり練習したりできた。みんなは僕のことを受け入れてくれていると安心している。

けれど、まだ不安が心の底にある。また、いじめられるのではないかとこの心配が、心の中から消えない。僕はおそろおそろ友達に聞いてみた。

「なぜ、僕を大切にしてくれるの？」と。

すると、

「君は友達だから。難聴だったとしても、それ以外は同じだから。」

と言ってくれた。その言葉で、今まで僕に関わってくれた家族や大人たちが、なぜ可愛がってくれたり、怒ってくれたりしたのか、疑問が全て解けた気がした。僕は、自分を健常者とは別の、違う存在のように感じていたが、家族や大人は、同じ子どもとして、対等に見て接してくれていたのだ。心の底から感謝し一人で涙を流した。

僕は今、普通に生活を送っている。家族がいて、友達もいる。だけど、難聴という他の人とは少し違う生活を送っている。不便なところはあるが、それ以外は何も変わらない。

人はみんな、それぞれ人権を持っている。人権は、この世の中で、人らしく幸せに生きる権利だ。健常者の人たち、難聴者の人たち、他に障がいのある人たち、人権はみんなに平等に与えられている。それなのに、少しの違いを理由に、受け入れなかったり、いじめたりして奪ってはいけない。障がいがあっても同じ人間なのだ。それぞれの個性を受け入れて認め合うことで、みんなが幸せになれる。もし困っている人がいたら、こう言いたい。「みんな同じ人間だ。だから、胸を張って前を向こう。」

僕は、これからも明るく幸せに生きていきたい。

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

新刊が入りました。みなさん借りに来てくださいね。

【児童書】 国安公民館 にこにこブック

- ① やさしいおりがみ 折りやすい工夫がいっぱい！こどもも大人も楽しめる
- ② きみのことが だいすき 大切な人と読んでほしい、たくさんの愛を伝えられるメッセージ絵本
- ③ あやとりしようよ！ 1本のひもを輪にしたら・・・とっても楽しく遊べたよ
- ④ つかめ 理科ダマン 「科学のキホン」が身につく編
- ⑤ おうちこうさく 指先を使って感覚が育つ！親子で夢中になる！

国安公民館 にこにこブック

- ☺ 熟柿 佐藤 正午
- ☺ 暁星 湊 かなえ
- ☺ 鳩の撃退法 上 佐藤 正午
- ☺ 鳩の撃退法 下 佐藤 正午
- ☺ 行った気になる世界遺産 鈴木 亮平
- ☺ ボケない散歩 83歳健康を研究する教授の習慣 石田 良恵
- ☺ 82歳現役女医が教えるすごい野菜スープ 天野 恵子 監修
- ☺ カナヅチが平泳ぎオリンピックになるまで 田中 守

【少年の日の記念行事】

立春の時期を迎え、東予西中学校では、
【砥部焼絵付け体験】と【少年の日決意発表】が実施されました。

集会では ○ 少年の日を迎えての決意発表（2年生全員）

○ 生徒代表決意発表（代表生徒2名）

自分自身の成長の振り返りや、家族や地域の方などへの感謝など伝えられました。

少年の日を迎えられた2年生の皆さん、おめでとうございます。

■ 公民館協力委員会

2月13日(金)

国安公民館協力委員の皆さんに集まって頂き、令和7年度の事業実施報告を行いました。また令和8年度の事業実施計画（案）についての話し合いが行われました。

